



2024年9月26日

各 位

会 社 名 東邦ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役 CEO 兼 CFO 枝廣 弘巳
(コード番号 8129 東証プライム市場)
問合せ先 執行役員 経営戦略本部長 河村 真
(電話 03-6838-2803)

ブルーイノベーション株式会社との医薬品物流革新に向けた戦略的業務提携締結について
～ドローンとロボット技術で平時および災害時の医薬品供給課題を解決し、持続的な安定供給を実現～

東邦ホールディングス株式会社（本社：東京都、代表取締役 CEO 兼 CFO：枝廣 弘巳、以下「東邦ホールディングス」）は、このたび、ブルーイノベーション株式会社（本社：東京都、代表取締役社長：熊田 貴之、以下「ブルーイノベーション」）と、新たな医薬品物流の実現に向け、2024年9月6日に戦略的業務提携を締結しましたので下記のとおりお知らせいたします。この提携により、ドローン・ロボット等を活用し、平時および災害時の医薬品等の供給に関する課題に対応し、持続的で安定した供給体制の実現を目指します。

記

1. 業務提携の理由

東邦ホールディングスは、医療・健康・介護分野に携わる企業集団として、「全ては健康を願う人々のために」のコーポレート・スローガンの下、医薬品卸売、調剤薬局、医薬品製造販売、顧客支援システムの開発・提供等の事業を展開するとともに、地域医療連携や在宅医療・介護分野への取り組みを積極的に推進しております。当社グループは「安心・安全な医薬品流通」を社会的使命とし、物流センターへの最先端技術の導入や、有事に備えたBCPの強化などを進めてまいりました。また、遠隔地やアクセス困難な地域への医薬品・医療機器の安定的な配送も私たちが取り組むべき重要な課題と捉えております。

ブルーイノベーションは、ドローン・ロボットを活用したDXソリューションを開発・提供しており、2016年より国土交通省や東京大学と物流のためのドローンの離発着場の共同研究を行い、ドローンポートを開発し、現在ドローン物流の社会実装を推進しています。また、近年増えている災害に対し、ドローンポートを活用した災害時支援も行っており、豊富な実績*を有しております。

物流業界全体では「2024年問題」に起因するドライバー不足、サービス品質の低下、コストの増加といった課題への対応が求められています。中でも医薬品物流においては、製品の特性上、正確かつ安定した物流体制の構築が求められます。また、近年、頻発し激甚化する震災や豪雨などの大規模災害による道路破損や交通インフラの機能不全リスクが増しており、被災地域における避難所、病院、救急医療現場への医薬品供給が困難になることが懸念されています。

このような社会背景を踏まえ、当社グループはブルーイノベーションとともに、ドローンポートを拠点にドローンやロボット技術を活用し、平時及び災害時いずれにおいても正確且つ安定的な供給ができる医薬品物流の強靱化を実現してまいります。



強固な事業インフラで安定した医薬品供給を実現
業界最高レベルの品質・安全管理と効率的な物流
独自のシステムやサービスの開発・提案

複数のドローン・ロボットを統合管理するシステムプラットフォーム
日本全国のドローンパイロットプラットフォーム運営
ドローンやドローンポートを活用した災害時支援の豊富な実績

人口減少・労働力不足・災害の頻発化・激甚化
さまざまな社会課題に対応できる、新たな医薬品物流の構築を実現します

2. ブルーイノベーション株式会社の概要

- (1) 商号：ブルーイノベーション株式会社
 - (2) 所在地：東京都文京区本郷 5-33-10 いちご本郷ビル 4F
 - (3) 代表者：熊田 貴之（代表取締役社長）
 - (4) 設立年月：1999年6月
 - (5) 事業内容：複数のドローン・ロボットを遠隔で制御し、統合管理するためのベースプラットフォームである Blue Earth Platform(BEP)を軸に、以下のソリューションを開発・提供
 - ・ 点検ソリューション（プラント・工場・公共インフラなどのスマート点検、3Dモデル化など）
 - ・ 教育ソリューション（法人の人材育成、パイロット管理システム提供など）
 - ・ 物流ソリューション（ドローンポートシステム提供など）
 - ・ ネクストソリューション（監視、清掃システム提供など）
 - (6) 資本金：695百万円
- ※ https://www.blue-i.co.jp/corporate/disaster_support/index.html

以上